

わたしたちの 神原

発行・編集
神原コミュニティ協議会
☎74-0978

《わがまち神原プロジェクト》

主催 神原コミュニティ協議会

神原地域交流会(茶話会)のお知らせ

神原地域に転入された皆さん、神原地域へようこそ！

神原地域には新しい住居が次々と建設され、新転入の住民が増え続けています。この地域の生活で分からないことや困ったことはありませんか？ 知り合いがおらず、誰に尋ねたらいいか分からないこともあるかもしれません。

そこで、神原コミュニティ協議会では、下記のような会を企画しました。新転入の人も、以前から住んでいる人も、一緒にお茶でも飲みながらおしゃべりしたり、必要な情報を交換したりしませんか？ 長く住んでいる人からアドバイスも聞けるとお思います。



記

日時：5月10日(日) 午前10時～12時

場所：神原公民館(西宮市神原 6-11)

2階集会室〈右図参照〉

事前申し込み不要。参加費は無料です。
気軽に参加してください

「わがまち神原プロジェクト第2弾」として、
神原地域巡りを計画しています。

5月24日(日)・31日(日)の予定

問い合わせ：神原コミュニティ協議会

☎ 0798-74-0978



◇祈り、安らぎ、永遠、そしてあなたらしさ…。心を大切にしてお墓作りを考えています◇

有限会社 中原石材工業所 代表取締役 谷本 俊和

事務所・工場 西宮市名次町12-27(満池谷墓地正面西約200m)

TEL 0798-73-5334 FAX 0798-70-5200

私の好きな散歩道

夙川上流緑道

北夙川橋から上流の銀水橋まで続く夙川東岸沿いの遊歩道です。なだらかな上り坂で、途中にベンチが設置され、ひと休みしながら周囲の木々の緑や水鳥の遊ぶ姿を見ることが出来ます。運が良ければカワセミが見られるかも。少し上流に行くと岩が多くなり、その間を流れ下る水の音が爽やかです。

北夙川橋から銀水橋までは、ゆっくり歩いて20分足らずです。**私の好きなところ**

○ 銀水橋からは、北山公園や甲山方面へのハイキングが楽しめます。

○ 銀水橋の辺りから、芦屋浜の高層住宅群や大阪湾、さらに紀伊半島までが一望できます。

〈苦楽園口駅辺り〉

夙川河川敷緑地(夙川公園)は、日本の桜100選にも選ばれた桜の名所。この辺りは



春の夙川上流緑道



夙川公園のアジサイ

広い河川敷公園で、家族連れ、他、ジョギングや散歩、犬の散歩をする人たちが終日にぎわっています。

甲山と苦楽園の山並みが一望でき、堤防にはカラフルなアジサイが咲き、川面を泳ぐカモの姿も心を和ませてくれます。

苦楽園口橋と阪急夙川駅間を往復すると約4000歩です。

私の好きなところ

○ 川面近くに降りられるのが楽しいです。水辺には野生の草花が育ち、川には小魚が泳いでいます。

○ 苦楽園口橋から阪急甲陽園線の鉄橋の辺りで、6月初めころにホタルを見ることがあります。数は少ない

ですが、町の中でホタルが見られるのは貴重です。

廣田神社と広田山公園

廣田神社の周辺に広がる広田山公園は、住宅地のすぐそばにある自然豊かな丘陵地です。美しく掃き清められた廣田

神社の境内を通り抜けると山道になり、春はコバノミツバツツジの淡紫色の群落(兵庫県指定天然記念物)が美しく広がります。

夏はせみ時雨の中を歩き、林の中でクワガタやカブトムシ、サワガニに合えるかもしれません。

秋は紅葉や落ち葉を楽しみ、ドングリ拾い：など、1年を通して楽しむことができます。

私の好きなところ

○ 子どもでもがんばって歩き通せるほどほどの広さで、林の中を自由に走り回り、家族で楽しめます。

○ コバノミツバツツジの群落は予想以上に大きく、一見の価値があります。



コバノミツバツツジの群落は圧巻！

満池谷とニテコ池周辺

ここも、「満池谷の桜」として有名です。ニテコ池は以前は浄水場の貯水池でしたが今は利用されておらず、周囲の木も大きく育ち、水鳥も飛来して住宅地の中にある憩いの場所となっています。

池は周囲約1.1km。ジョギングや散歩をしている人たち、トレーニングをしている運動部の学生たちの姿が、年間を通して見られます。

隣接する西宮震災記念碑公園には、阪神・淡路大震災で亡くなった人々の名前を刻んだ慰霊碑があります。

ひろたのエシカルマルシェ

THINK

エシカルとは「人や地球環境、社会、地域におもいやりのある考え方や行動」を意味します。

作り手の商品やサービスの思いを知って長く大切に使う、エシカルと一緒に考えて楽しみましょう！

最新情報は SNS や HP をご確認ください。

開催日：5月17日(日) 10時~15時



会場：西宮 廣田神社 主催：株式会社ロータリービジネス 神戸市西区上新地3丁目9番地5 TEL：078-967-3111 公式HP



科学のトリビア (22)

氷を電子レンジで温めると?

山田和男 (奥畑)

「冷たい水が飲みたくてペットボトルを冷凍庫に入れておいたら、カチカチに凍った今、飲みたかったのに。電子レンジで温めたら解けるかな?」
やってみると、周囲が少し解けて水になり、中心部はまだ凍っている。こんな経験はありませんか?
なぜ、一度に全部解けないのでしょうか。
実は、電子レンジに使用されているマイクロ波(ほとんどは2450MHz)は、水分に対して非常に発熱性が高く、水よりも水を温めやすいとい

う特徴があります。水は氷に比べて、約8000倍も加熱されやすいのです。そのため、固く凍っている水は電子レンジで加熱しても解けにくく、外周に近い部分の水がまず解



けて、できた水が集中的に温められるのですね。
冷凍の肉などを電子レンジで解凍するときも同じことで、周囲の部分の水がまず解けて、その部分が集中的に加熱されるので「解凍ムラ」が起こります。そのため、商品によっては、調理前に数時間冷蔵庫に移してから解凍するよう指示しているものもあります。
ちなみに、飲料メーカーはペットボトル飲料をそのまま凍結させたり、電子レンジで加熱したりすることはおすすめしていません。

- 取水塔(近代化産業遺産を通過して見る、甲山方面に広がる風景が好きです。
- 秋の大きな赤い夕日が、ニテコ池の西側の木々の間に沈む様子は絶景です。
- 毎年11月末に、ニテコ池にカモがたくさん集まります。



ニテコ池のシンボルの取水塔

ニテコ池周辺の鳥たち

ニテコ池外周をジョギングしていると、季節ごとにさまざまな鳥たちに出合います。早春にはウグイスの鳴き声があちらこちらから聞こえます。初めはただただしかなかった声は次第に上達し、4月には美しい鳴き声が、静寂な湖面に響き渡ります。
春から夏にかけてはアオサギがやってきます。鳴き声は「ギャオツ」とやかましいですが、池の上をゆったりと飛ぶ姿は優雅です。アオサギは、

池の中央部にある噴水台の上に木の枝などで巣を作って子育てをし、ひな鳥は約1カ月半で親鳥とほぼ同じ大きさに成長します。この若鳥は大変好奇心が強く、池の周囲のフェンスに止まって、人がそばをランニングしていても逃げません。その様子はとても興味深いものです。
冬には、北風を避けるように数十羽のカモが飛来。池に反射する弱い日差しのきらめきの中、水面に揺れる姿はとても美しいです。



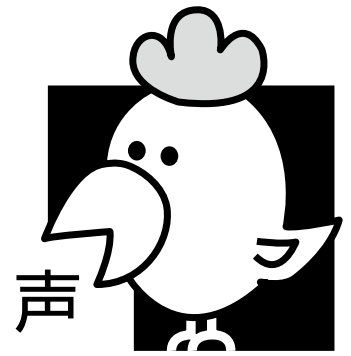
その他、カイツブリ、カワウ、セキレイ、コサギ、時にはカワセミなど、数多くの個性豊かな鳥が、季節の移ろいとともによってきます。
大社町 山崎 和彦



季節の美味しい和菓子をお楽しみ下さい
慶弔の引出物承ります

和菓子司
箱菓子舗 甲陽園

阪急甲陽園駅前通り 電話 (0798) 74-6825
(水曜日休日) 甲陽園西山町1-60



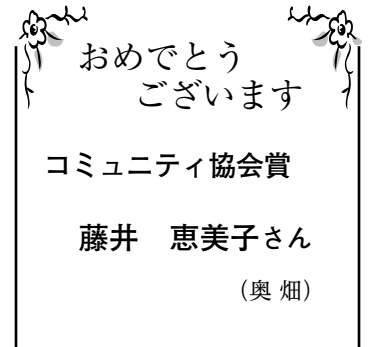
令和7年度

コミュニティ懇談会

神原コミュニティ協議会主催のコミュニティ懇談会が2月21日、神原公民館で行われ、神原小学校のPTA役員や愛護担当、各地域団体のメンバーが、地域の情報や活動状況などについて話し合いました。
*子どもや地域住民の安全に

CSN

昨年4月に、市や神原小学校、神原地区青少年愛護協議会の関係者20数人で、子どもたちの通学路を中心に、地域の安全点検を行ったところ、いくつか問題点が見つかった。登校時には、保護者が何カ所かで見守っているが、下校時は人員確保が難しい。教育委員会にも解決策を要望。子どもに限らず、住民全体の安全にも関わることなので、地



おめでとうございます
コミュニティ協会賞
藤井 恵美子さん
(奥畑)

域全体で問題の解決に向けて考えていくことが大事だ。

*地域情報誌

『宮川』について

神原小学校や地域の諸団体の協力の下、いろいろな情報を寄せてもらっている。ただ、近頃はプライバシー保護のため、氏名や写真の公開などが難しい。

また、編集員の補充や配布体制についてなど問題点も多いが、地域情報のツールとして『宮川』が大切な役割りを持っていることを再確認した。
*今後のコミュニティ協議会の活動について

毎年好評の「折り紙教室」やコミュニティウォーキングなどは継続したい。

有志で続けている夙川河川敷緑地にある「みんなの花壇」の管理は、メンバーを募りな



地域の活動状況を話し合う



から維持していきたい。
今回の懇談会で話し合われたことは、今すぐ実行できることばかりではありませんが、地域団体や住民で取り組み続けることが大切です。

「青パト」で

地域をパトロール

昨年12月25日に「青パト」で神原校区を巡回した、神原防犯支部代表の重永宗千代さんに感想を聞きました。

「青パトに乗り、「ひたたくり」や「空き巣」などに注意を促す広報テープを流しながら校区を巡回しました。公園や空き地などでは、車を降りて周囲の確認なども行いました。巡回は春や夏、冬休みの期間中に行うことが多く、子どもたちに出会うと、笑顔で手を振って応えてくれます。」

同乗した西宮市の職員にも「神原は明るくて良い町です」と言われて、今後安心・

安全な町づくりを続けていきたいと思いました」

西宮市では、市民が安全で安心して暮らせる町づくりを目指して、青色回転灯を装備した防犯パトロール専用車「青パト」で、市内の各地域を巡回しています。



地域を見守る青パト

「みんなの花だん」の手入れを一緒にしませんか

北名次町の夙川河川敷緑地にある「みんなの花だん」の手入れを、下記の日程で行います。無理なく、気軽に参加してください。(道具などは用意しています)

★活動予定日(奇数月の最終金曜日)

- 令和8年 5月 29日(金) 10:00~11:30
- 7月 31日(金) 9:00~10:30
- 9月 25日(金)
- 11月 27日(金) } 10:00~11:30
- 令和9年 3月 26日(金)

※日程は天候などにより、変更する場合があります
神原コミュニティ協議会

